

大河原町ですっと暮らしてみませんか



Compact town × Easy Access = 住まいる

住みやすさが満たされたまち Compact town Ogawara



四季折々のイベント

おがわら桜まつり

4月
上旬~中旬

全国に誇る白石川堤の一目千本桜は、「さくら名所100選の地」にも選ばれていて、毎年20万を超える観光客が訪れます。



おがわら夏まつり

8月
中旬

仙南地区では、最も長い歴史を誇る花火大会で、白石川公園を会場に約5,000発の花火が打ちあがります。超特大スターメインやナイアガラ大瀑布が夏の夜空を彩ります。



オータムフェスティバル

10月
下旬

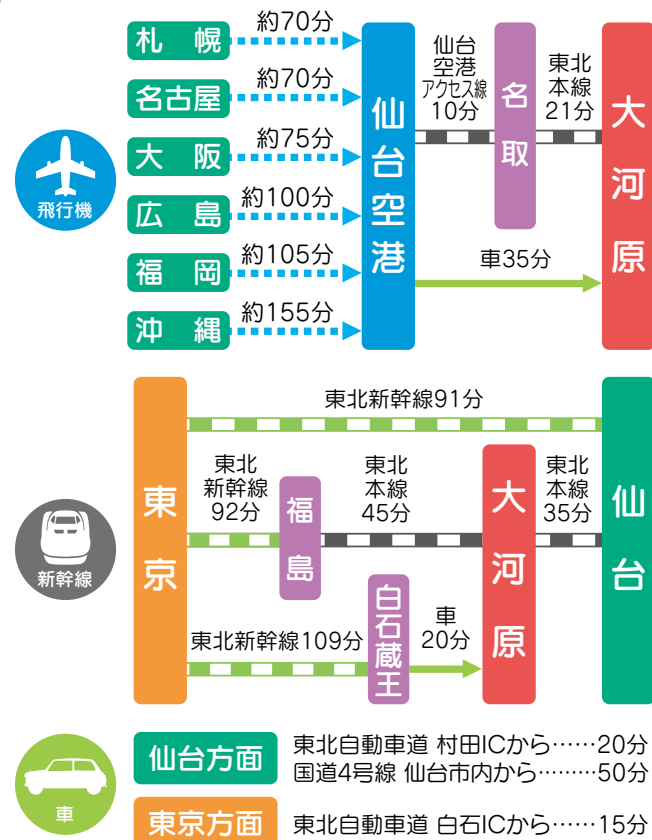
このフェスティバルは、大河原町役場駐車場などを会場としてあらゆる産業と、町民が集う大祭典。町の特産品や採りたて野菜の販売、フリーマーケットなど楽しさあふれる催しがいっぱいのイベントです。



おばんなりスター★大河原☆

12月
上旬~月上旬

一目千本桜をイメージした、駅前広場のイルミネーションです。通勤や通学、年末の帰省など駅を利用される方々全てをあたたくお迎えします。



快適な住環境

公共施設が充実しています

国・県的主要な公共施設が集積

警察署、消防署、税務署、法務局、県合同庁舎、運転免許センターなど、国・県等の公共施設が集積しています。

スポーツ&文化施設も充実

県内でも有数の広さを誇るアリーナを有し、様々な競技大会の主会場に利用できる総合体育館「はねっこアリーナ」があり、文化施設としては、演劇やミュージカル、コンサートなどが行われる大ホールを有した仙南芸術文化センター「えずこホール」があります。

医療機関が充実しています

みやぎ県南中核病院

救命救急センターの指定を受け、34科の診療科目を有しており、仙南医療圏の中心的な役割を果たしています。

仙南夜間初期急患センター

医院の診療時間外となる平日夜間の初期救急診療を行っています。

医院15か所、歯科医院15か所

内科を中心に、小児科、整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科など町内には多くの医院があります。

買い物環境が整っています

国道4号バイパスや広表地区を中心に、スーパー6か所、コンビニ17か所、ドラッグストア7か所のほか、衣料品や家電量販店等の店舗が多くあり、生活に必要なものは、ほとんど町内で買うことができます。

坂道が少なく、生活に便利です

面積が24.99km²の小さな町で、坂道が少なく、徒歩や自転車での移動も便利です。

高い下水道の普及率

下水道の普及率は、94.3%と県内でも上位となっており、快適な暮らしを実現するために、良好な環境が整っています。

子育て・教育

子育て支援施設も充実

子育て支援センターや放課後児童クラブなどを併設した世代交流いきいきプラザでは子育て相談や子育てイベントを行う等、働く方が子育てしやすい環境が整っています。また、Orga(オーガ)2階の駅前図書館では絵本の読み聞かせも行っており様々な子育てイベントを実施しています。

18歳までの子ども医療費助成(所得制限なし)

本町は、子育て支援に力を入れており、18歳年度末までの子ども医療費が無料(所得制限なし)で令和2年の出生率は6.49と県内でも上位となっています。

学力向上に向け充実した教育環境

町独自の教員採用による少人数学級編成の実施や町算数チャレンジ&数学オリンピック大会の実施、おおがわら暗唱読本の配布・活用など様々な学力向上の取組を行っています。

暮らしやすさが
ぎゅぎゅっと
つまった
コンパクトなまち
Compact town



自然環境

豊かな自然環境

町の中心部に白石川が流れており、春には白石川の土手に一目千本桜が咲き誇り、町西部の梅団地には、梅の花が広がります。また、冬には白鳥が飛来するなど、四季折々の自然を楽しむことができます。

暮らしやすい気候

東北の冬は寒さが厳しいイメージですが、本町は、比較的積雪が少なく温暖な気候なため、年間を通して過ごしやすいまちです。



災害に強いまち

災害の被害が少ない地域

年に数回の大雨、大雪はありますが、大きな被害はなく、東日本大震災でも、道路の破損や古い建物の倒壊などはありましたが、大きな被害はありませんでした。

災害に強いライフライン

本町の水道は、大河原水系と七ヶ宿ダム水系の2つの水源からなっており、東日本大震災では、七ヶ宿ダム水系が使用できなくなりましたが、大河原水系により、みやぎ県南中核病院や各地区の給水所に対して水を供給しました。



絵本と学びのへや



MTBパーク



MTBパーク